



授業づくりガイド・サポートブックを御活用ください！



小学校初任者のための授業づくりガイド
～授業づくりははじめの一步～（令和8年度版）



おすすめポイント

授業づくりや土台となる学級づくりからICT活用まで初任者をトータル支援！

中学校初任者のための授業づくりガイド（令和8年度版）

おすすめポイント

各教科の具体的な単元計画例と授業改善の視点が分かりやすく詰まったガイド！



高等学校初任者のための授業づくりガイド（令和8年度版）



おすすめポイント

観点別評価や探究学習、専門教科まで高等学校の悩みを幅広くカバー！

子ども一人ひとりの成長を支える 特別支援学校新担当教員サポートブック（令和8年度版）

おすすめポイント

個に応じた指導や自立活動から、チーム支援・保護者連携まで網羅！



問合せ先 総合教育センター 教育人材育成課キャリア開発班 (0466)81-1974[直通]

Pickup!

セクシュアル・ハラスメント防止に向けた啓発資料について

ポスター＆相談窓口周知カードを作成しました

県立学校が対象です



～一人で抱え込まず、安心して相談できる学校環境へ～

児童・生徒が早期にSOSを出せるようポスター中央「校内人権相談窓口」へ御記入・掲示ください。「嫌だな」、「おかしいな」と感じたときに相談できるよう、意識啓発を図るとともに、日頃の指導・相談において御活用くださいますようお願い申し上げます。



神奈川県立総合教育センター
「セクハラ防止啓発資料」



教育局 行政部行政課
「学校におけるセクハラ・わいせつな行為をなくすために」

問合せ先 総合教育センター 広報情報課 (0466)81-1679[直通]

受講者の声を紹介するっタ！！



初任者研修

問合せ先 総合教育センター 教育人材育成課
キャリア開発班 (0466)81-1974[直通]

幼稚園

実際に自然物でおもちゃを作ったり、触れてみたりして、なかなか上手くできない経験や、できた時の喜びを感じることができた。どのようにやったら上手くできたかなどを周りの人と報告しあったり、講師の先生に聞いたりなど工夫をしながら達成することの喜びも感じることもできた。

小学校

教材研究をとっても深く行うことができ、一人で考えるだけでは考えられない方法や手立てがあることを学んだ。グループ活動では、グループ内で意見を出しながら教材の価値から授業づくりを体験した。教材一つをとっても、様々な手立てがあることを知り、自分の教材研究のやり方を見直すきっかけになった。

中学校

講義、参観、協議という流れで、吸収したことをすぐに整理しながらアウトプットすることができた。日頃から授業を参観していたが、他校の参観は初めてであったため、新鮮で学びが多く、今まで以上に教材研究に励んでいきたいと思った。

高等学校

ICTの使い方や、授業の中での対話的な活動について新たに学ぶことができた。探究的な学びをすると内容が進まないというジレンマがあったが、探究的な活動の中でも充分な学びを得られる上に、進度も安定させることができたことがわかった。

特別支援学校

相談・報告をする際に、自分の話したことをしっかり要点等をまとめてから行うことの大切さを改めて学んだ。生徒と関わる際、手話や視覚支援だけでなく、他の伝え方も模索して、時には実践をしながら考えていきたい。



中堅教諭等資質向上研修

問合せ先 総合教育センター 教育人材育成課
キャリア推進班 (0466)81-1635[直通]

小学校

カリキュラム・マネジメントについて、教育活動の土台部分には学校教育目標があって、それをいかしていく必要がある。今まで以上に学校教育目標を意識して、授業改善に努めていきたいし、学校全体で考えていかないと感じました。

中学校

学校運営の中核的な存在としてどのように学校全体を動かすことができるかについて、カリキュラム・マネジメントを主軸に考えるきっかけになった。担当している教科や学年だけに意識がいきがちではあるが、学校全体を動かす立場としてより良い学校づくりを進めるために、学校の現状と課題を組織として考えていきたい。

高等学校

学校教育目標に基づいて、学校の課題を考えるということの必要性に気づいた。特に、我々がこの課題を考えていくことが今後の学校教育を動かしていくということにつながるということを肝に銘じて取り組んでいきたい。

特別支援学校

改めて、学校運営の中核を担う立場だと感じた。講義の中で現在求められている役割は何かという問いがあり、これまで自身の役割をあまり意識していなかったことに気づいた。今後児童・生徒の指導にあたる際は自身にできることは何かを意識しながら指導にあたる。

Pickup!



総合教育センター5階 多目的室のご案内

戦後の貴重な教育資料を多数公開中！
授業での活用や教材研究にぜひお役立てください。

- 「神奈川県教育史編纂事業」で収集した、戦後の貴重な教育資料や教科書を大切に保管し、展示しています。
- 総合的な学習（探究）の時間や社会科の授業、昔と今を比較する学習の教材研究として幅広く活用できます。

■展示内容

- ・教科書のあゆみ 戦前の国定教科書、戦中期の墨塗り教科書や、戦後検定教科書、最初期の「☆本」などを展示しています。



- ・修学旅行に関する研究資料やしおり 神奈川県内の小・中・高等学校が実際に作成した冊子を展示し、壁面にはその一部を印刷して掲示しています。当時の児童・生徒の様子や旅行の行程がわかります。今の修学旅行と比べてみるのも面白いかもしれません。



多目的室はどなたでも閲覧できますが、資料保護のため常時施錠しています。ご覧になりたい方は同じフロアにある教育図書室にお声掛けください。事前予約は不要です。



【問合せ先】総合教育センター学校教育支援課
学校支援班(0466)81-1659 [直通]

センターだよりをもっと楽しく！

御意見・御感想は二次元コードを直接クリック♪

- ・業務用端末以外からでも送信できます
- ・個人を特定できる情報は収集していませんので御安心ください
- ・頂いた御意見は次号以降、紹介させていただくことがあります

他の二次元コードも
直接クリックできるッタ♪

